

▼別ショットの写真



地域住民より参加を募り結成された合唱団。平成28年4月より半年以上をかけて中学1年生から70歳以上の団員が練習を重ねてきた成果を披露しました。

今月の表紙は、11月27日に町民会館さくらホールで開催された第31回国民文化祭・あいち2016「第九in幸田」です。今回の公演に合わせ、

今月の表紙

みんなの広場

皆さんからのサークル紹介・みんなの作品展への応募をお待ちしています。
〒444-0192 菱池字元林1-1 幸田町役場企画政策課広報広聴グループ
☎62-1111(内線334) FAX63-5139
E-mail:kikakujoho@town.kota.lg.jp

こうたの民話 むしざんの龍

大正時代の初めのことでした。岩堀村の人たちがこんな話をしていました。「おれたちにとって、お蚕さんは、そりゃありがたいもんだ。神様みたいなもんだ」
「そうだそうだ。米や麦は1年に1度、じゃがいもや野菜は2度、それに比べて、お蚕さんはどうだ。春蚕、夏蚕、秋蚕。そのほかにも、人手と桑さえあればもっと飼うことができる。しかも、そのたんびに、お金になる」
「このお蚕さんに感謝し、もっと養蚕が盛んになるように、お社を建てたらどうだろうか」
「そりゃあいい考えた。そうだ稲荷山の分教場の先生に相談してみよう。」
村の人たちの話を聞いた分教場の清水豊先生は、
「そりゃあいい心がけだ。およばずながらお力になりましょう。…お蚕さんを祭るには、まず、お蚕の神様をお迎えしなければなりません。次に、その神様をお祭りするお社を飾るのにふさわしい彫り物も欲しいですね。」
「おっしゃるとおりです。で、どこ

の神様をお迎えしたらよいでしょう。…その神様にふさわしいお社を建てなくてはなりません、新しく建てるとなると、入り費もばかになりません。」
しばらくして、清水豊先生が、村の人に話されました。
「先日お話のあったお蚕さんの神様のことですが、いろいろと調べてみましたが、きぬがさ大明神はどうでしょうか。養蚕がさかんな千葉県の人たちがあつく信仰している神様です。…それから、彫り物のことですが、ゆいしょ正しいひだのたくみの宮大工松村甚五郎利勝三代目、和左衛門正勝が江戸の初めに掘った水呑み龍の彫り物が、静岡県掛川の陽光院にあるということです。よく事情を話してゆずってもらってはどうでしょう。」
今はもうなくなりましたが、欠間の御嶽教志真山教会は、こうしたお蚕さんをあがめる岩堀の人たちのあつい信仰によって建てられたものです。水呑みの龍の彫り物は、とても名高いものでした。

【こうたの民話 要約】

みんなの作品展!

「健康推進の町 小中学生作品展」からのセレクトです



はやしりょうた 幸田小1年 林 凌大くん



いむちか ほるか 幸田中2年 岩近 陽香さん

皆さんの作品を募集します。応募方法はがき裏書きもしくは作品を写真に撮りタイトルと作者名(ペンネーム可)をご記入のうえ、企画政策課広報広聴グループまでお送りください(デジカメ写真の場合はメールで)

川原の味噌

「にみそ」

1月20日は「大寒」。一年で最も寒いといわれるこの日、身も心も温まるこの味が恋しくなったおじいちゃん……
「こいだけさびーと、にみそがくいたーなるわ。むかしやーみんなしてつっつきよったけんが……」

「これだけ寒いと、にみそが食べなくなるよ。以前はみんなで(鍋を)つっついたものだが……」
という意味です。

「にみそ」は、漢字で「煮味噌」と書き、「味噌煮」をひっくり返したのですが、意味もそのまま「にみそ」にしました。それは「にみそ」が「サバの味噌煮」のような「味噌煮」の方言ではなく、旬の野菜をこの地方特産の赤みそで煮込んだ郷土料理だからです。

赤みそといえば、「八丁味噌」が有名で、「味噌カツ」や「味噌煮込み」などの「名古屋めし」には欠かせませんが、この地方の「にみそ」は、「じみそ」とか「うちみそ」とか呼ばれた自家製の赤みそで、入れる野菜もダイコンだったりハクサイだったり、味付けも辛かったり甘かったり家庭料理なのです。

我が家の「にみそ」といえば、何といってもネギですが、食べていたのは、昭和50年代までだと思えます。あまり食べられなくなった「にみそ」ですが、ふるさとの味として見直されています。

(文・つひな)



青春 トークリレー 第286走者

たけうち りゅういちろう 竹内 颯一朗さん

岩堀区在住 19歳 職業 学生
血液型 A型 身長 170cm
好きなタイプ 秘密
好きな芸能人 濱田 岳

僕は現在、岐阜県にある名城大学の都市情報学部に通っています。大学ではパソコンを使ってプログラミングをしたり、経済学や経営学を学び、都市に関わる問題を解決するための勉強をしています。また大学でバレーボールサークルに所属していて、充実した大学生活を送っています。

それからバスケットボールも中学時代から続けていて、今年から社会人のチームに入りました。バスケットボールを通じていろんな人と知り合って、その人の仕事の話やプライベートの話を聞くことができ、大学以外でも充実した時間を過ごしています。これからもバスケットボールを続けていきたいです。



はろーキッズ

掲載写真を印刷してプレゼント。企画政策課までご連絡ください。本人のご家族にお渡しできます。



わんぱくどより

「某月某日」坂崎保育園

みんなが輝く生活発表会

秋風が肌寒くなるころ、保育園では発表会への取り組みが始まります。春からたくさんのお話を読み聞かせてもらい、いろいろな経験を積み重ねてきた子どもたち。クラスの先生と話し合い、各クラス演目が決まっています。坂崎保育園は縦割り保育です。発表会は年少・年中・年長児の子どもたちが一つの劇遊びをします。役決めでは、人気の役、不人気の役ができることもあり

ます。「うーん。この役はないとお話が進まないね」と保育士がつぶやくと、「じゃあ、僕やつてもいいよ」「私もやるわ」と言ってくれるのは青バツチの年長児です。小道具や大道具の制作も率先してお手伝いしてくれ、本当に頼もしい存在です。舞台では緊張と照れからもしも小さな声になってしまう子もいます。でも、保育士や友達に励まされるうちに自信がついてくるのです。赤バツチ(年中児)も桃バツチ(年少児)をリードし、自分たちの役の身振



りや踊りを考えてがんばっています。発表会は自分のすてきな姿をみんなに見せる絶好の機会です。そして、友達の素敵などころを発見する機会でもあります。がんばった発表会。また、ひとまわり大きくなった子どもたちです。

ちと編集者のひびき

新年あけましておめでとうございます。今年も「広報こうた」と併せて編集者Kもよろしくお願ひします。

今月号も取材であちこちにお邪魔してきました。大盛況だったのはノーベル物理学賞を受賞した天野浩先生の講演会です(第11回幸田プレスステージレクチャーズ)もつくり日本講演会)。受験のための勉強に意味を見出せなかった天野先生が、恩師の「勉強は人の役に立つためにするものだ」と言われた言葉がきっかけで勉強に目覚めた話を聞いて、私も20年前にこの話を聞いていれば...この日会場で講演を聞いた3中学校と幸田高校の生徒からノーベル賞受賞者が出ることを期待しています。さて、年が明けてさっそく幸田町の新春3大イベント、消防出初め式・凧揚げまつり・成人式を開催します。当日の晴天を祈りつつ、皆さんのいろんな表情に出会えることを楽しみに取材へ行きます。昨年もいろんなところに取材でお邪魔をして、たくさんのお出合いがあり、新たな発見がありました。快く取材や撮影にに応じていただいた皆さんが居て、毎月の広報が成り立っています。今年もどうぞよろしくお願ひします(K)